

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和3年10月22日 NO.6

芦安小学校長

1年の折り返しを迎えて

10月も半ばを過ぎ、学校では1年間の折り返しの時期を迎えています。子どもたちの姿にも、確かな成長が感じられます。今回もそんな学校生活の一端を紹介します。

南アルプスの山々が雪化粧を始め、ここ十日ほどでめっきり寒さが増してきました。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞご自愛ください。

授業参観・教育を語る会・学校開放

10月11日は授業参観でした。多くの保護者の皆様に参観をいただきました。1時間目、各教室で一斉に道徳の授業を、2時間目は全校音楽を行いました。どの学年も子どもたちの成長の様子を感じていただけたのではないのでしょうか。

続いての「教育を語る会」では、南アルプス市役所文化財課の齋藤秀樹様を講師に、「歴史は未来の道しるべ」という演題で南アルプス市の過去の水害と、そこから学ぶべきことをお話しいただきました。災害は、地殻の動きや浸食作用、人間の営みなど様々な要因で発生してきたこと、そういった歴史を知ることが自らの身を守ることにつながることをわかりやすくお話しいただきました。

11日に引き続いて20・21日にも学校開放日を設けました。前回予定していた学校開放が「まん延防止措置」期間と重なって実施できなかったためです。だいぶ前のお便りで「連絡さえいただければいつでも参観いただけます」とお伝えしましたが、コロナウイルス感染症への対応もあり、なかなか思うに任せません。いまだに現状では「いつでも」「だれでも」というわけにはいかないものの、3学期にも学校開放を行うつもりです。今回都合が合わなかった方も、次の機会にはぜひ子どもたちの様子をご覧ください。

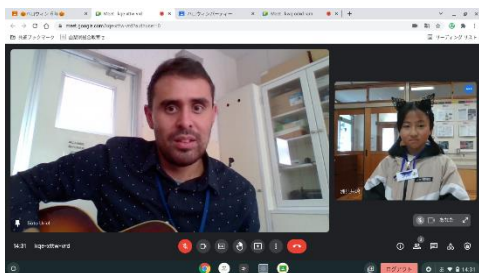


小中合同イングリッシュゲーム・ハロウィンパーティ開催

20日の朝、小中合同でイングリッシュゲームを行いました。小学生と楽しくゲームをする芦安中学生は、本当に賢くて優しいと感じました。

午後はハロウィンパーティです。昨年とは趣向を変えて、オンラインをベースにした催しでした。今回は本校に勤務のシェフをはじめ市内に勤務する4名のALT、そして芦安地域おこし協力隊の佐藤さんの協力をいただきました。楽しいひと時を過ごすことができました。





校内持久走大会

21日は校内持久走大会でした。爽やかな空気の中で、それぞれの目標に向かって走りました。多くの皆様の声援をいただきました。ありがとうございました。



登校を見守っていただいている方を紹介します。

右が清水 実さん、左が戸澤 聡さんです。清水さんは芦安子を守る会会長や、学校評議員・学校関係者評価委員として芦安小中学校のためにお力添えをいただいています。毎朝歩道橋にいて声掛けをしてくださっています。戸澤さんは南アルプス市のSGL（スクール・ガード・リーダー）として活動なさっています。担当される範囲が広いので、月に一、二度くらいのペースですが日中団地からの登校付き添いをいただいています。

子どもたちにはお二人には元気に挨拶するよう話しています。保護者の皆様にも見守りの活動をしていただいていることを知っていただきたいと思い、今回紹介をいたしました。



保護者の皆様の感想から

運動会・授業参観・教育を語る会の感想を多くの皆様からいただきました。子どもたちの成長を喜ぶ温かな言葉に職員一同大いに励まされています。ありがとうございました。

一方で、少し耳に痛いご指摘もいただきました。学校から保護者をお願いした感染症対策が徹底されていなかったのではないかと、きちんと守っている家庭の不公平感をなくす意味でも徹底してほしかったとのご指摘です。本校では昨年以來、感染症対策を行いしつつ、児童の活動はできるだけ確保する方針で取り組んできました。それができてきたのは保護者の皆様のご協力があればこそだったと思っています。そのような中で「みんな協力しているのに…」という不信感を持たれる方が多くなれば、学校・保護者・地域みんなで子どもたちを育てようという理想が遠のいてしまいかねません。今後は感染症対策のより一層丁寧な説明や周知に努め、ご協力をお願いしてまいります。安全に気持ちよく子どもたちの成長を応援していただける環境づくりにご協力ください。また、やむを得ない事情をお持ちの方は遠慮なくお話しください。